

# 今年度の活動を振り返って!

怡土支部推進委員としてもうすぐ一年がたちます。初めは何をしていいものかわからず支部長、指導員の方々に教えてもらい活動をしていきました。



本来、行政区で実施する人権・同和教育研修会(出前映画)もここ数年にわたって延期されてきました。

私が小学生のころの人権同和学習は部落問題に関する学習がほとんどでしたが、今日ではそれに加え「LGBT・障がい者・認知症・いじめ・引きこもり」など、多くの人権問題を学習します。差別をなくすには、私たち一人ひとりが確かな考え方をもち人権啓発に取り組むことが大事だと思います。

令和5年度主要行事	
4月	行政区推進委員研修会
5月	第1回広報部会 第1回研修部会 第1回理事会 怡土支部総会
6月	糸島市推進委員研修会
7月	人権だより第1号発行 糸島市中央講演会 人権映画祭試写会 第2回研修部会 福岡県夏期講座
8月	2支部交流会 人権講演会
9月	第2回広報部会
10月	出前映画(大門・川原) 第3回研修部会 怡土ふるさと文化祭出展
11月	出前映画(高祖・瑞梅寺) 人権だより第2号発行 フィールドワーク 怡土小人権学習参観・懇談会
12月	人権映画祭 第3回広報部会
1月	糸島市解放学級経験交流会
2月	推進委員総括会議 第2回理事会
3月	人権だより 第3号発行

# 怡土人権だより

発行：糸島市人権・同和教育推進協議会 怡土支部  
略称：市同協怡土支部

令和5年度  
第3号  
3月1日発行

## フィールドワークに参加して!

11月7日(火)宮若市にフィールドワークにいきました。千石公園の一番高台にあるのが炭鉱犠牲者「復権の塔」です。筑豊の地下に閉じこめられている炭鉱犠牲者のことを忘れない為に12年もの歳月をかけて建設されました。次に芦屋歴史民俗資料館にいきました。芦屋は昔から伊万里焼を船で売る旅行商人の港として栄え、のちに石炭を運ぶ基地になっていったそうです。今回参加して、多くの炭鉱労働者が炭鉱事故などで亡くなっていったことを知りました。こういった犠牲の下に今日の日本の平和と繁栄があるということを私たちは決して忘れてはならないと感じました。【曾根行政区推進委員】

## 劇場版「荒野に希望の灯をともし」を鑑賞して

2001年、米国のアフガニスタン攻撃に関連し、自衛隊の後方支援の是非が白熱する国会に参考人として呼ばれた医師の中村哲さんは、「自衛隊派遣は現地の人々の日本に対する信頼を崩しかねず、有害無益である。」という趣旨を述べました。中村さんのこの姿勢にこそ人権を尊ぶ姿が凝縮されています。現地の人々と言葉を交わしあい、信頼関係を築くのに武力は無用であることを教えてくれます。今回の映画は、タイトルが示すとおり、用水路の築造によって荒野に潤いをとり戻し、多くのいのちに希望の輝きを与えた、中村医師の感動的な映像記録です。

一つ目は志あふれる中村哲さんへの深い敬意を語るすばらしい偉業を残した個人への敬意は、私たちの心に自然と沸き起こるものです。二つ目は、中村さんが成し遂げた偉業をほめ讃える場合です。その場合は、実績そのものにスポットをあてて語ります。



「あの人だからできたこと」とか「成し得たことがあまりに壮大」というように、現実の私との間に距離を感じてしまいがちです。ただそのいずれもが、つたないたとえではあります。大谷翔平だからあれほどのことができるんだ」と言ったり、あるいは「前人未到の大記録こそが賞賛の的になる」と言ったようなものではないでしょうか。自分がいきました。そうではなく学びの本来は、できることを私なりに一歩踏み出そうと思おうことなのではないでしょうか。決して、後世に語り継がれるような大きなことではなくていいのです。人権問題を自分のこととして考えた時、課題は身のまわりにもあります。【井原行政区推進委員】

中村医師の偉業が語られる際に、大きく二つの視点があることに気づきます。

## アンケート結果

【怡土支部事務局】

作品内容については、アンケート回収者全員から「よかった」との感想をいただきました。つぎに参加者の年代については、昨年度40才代以下は残念ながら0でしたが、今年度参加いただいた人数が増えました。ただ、グラフからわかるように、全体の割合として60代以上と比べてまだまだ少ないことから、今後も工夫していきたいと思えます。

その他の意見もご紹介します。(一部抜粋)

- 信念を持ってアフガニスタンを支えた中村医師の考えを子どもたちに伝えていきたいと思いました。
- 平和とは何か、命とは、自然とはということ色々考えさせられました。
- とても感動できる映画でした。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。
- 若い人に今後を見据えて参加して欲しい。今日の映画はすごく良く考えさせられました。
- 人権・同和教育に関する研修、教育等を積極的に進めることが大切だと思います。
- この取り組みは、かなり以前から行われていると記憶しています。継続は力なりです。これからも末永く取り組んでいただき、人権の輪が広がることを期待しています。

あとかぎ

最近、左肩脱臼したことで左指が麻痺して不自由な生活をおくっています。「結ぶこと」や「包丁で野菜を切ること」や「片手鍋で料理すること」に不便を感じていて、最初はうまくできない時に情けなく感じる時もありましたが、不憫とか可哀そうという自分自身を自らけなすような感情は不思議とでてこなくて、今では出来ないことを素直に受け入れて生活しています。

もし、他人から「可哀そう」とか「不憫」という目で見られたならば、アイデンティティが傷ついてしまっていたのではないかと思います。障がいを持っていない事は「不憫」ではなくて単に不便な部分がある「だけなんです。社会としては、「いろいろな不便な部分をできる限り解消していく」ことに尽きるのではないのでしょうか。そのためにも、不便の解消方法を一人ひとりが理解することが大事なように思います。【怡土支部長】

これは3年前の2020年に見た二ニュースだった。2020年はコロナが流行りはじめた年。病院で、最先端で働く人々が差別されているという。

コロナウイルスに感染した人を治療している人も感染しているに違いないという、周りの思い込みによって差別されているのだ。この二ニュースを見たとき、

ぼくは、自分もそうだったと感じてしまった。最近、家族がコロナウイルスに感染したときに、自然とさけるような言動をしてみました。これをされたとき、ぼく



ならどのように感じるだろうか。人権とは、「人が人として、社会の中で自由に考え、自由に幸福に暮らせる権利」のこと。簡単に言えば、人がらしく生きる権利だろう。

では、これは人権があると言えるのだろうか。コロナウイルスにかかってしまったら、身近にウイルスがあるだけで、その人達もウイルスのように遠ざけられたり、ひどい悪口を言われることもある。

その人達は悪くないのに、たたかれる世界を、はたして幸せといえるのだろうか。似たようなことは、2023年にもあった。アメリカがコロナウイルスの発生源を中国だと報道すると、中国やアジアの人はネットなどでたたかれてしまった。



別に中国の人が悪いわけではなく、ただ中国に生まれただけなのに。「もしも病院で働いていたのが自分だったら。もしも自分がコロナになってしまったら。もしも自分の国がコロナの発生源だったとしたら。その「もしも」だけでつらい思いをし差別され、人生にまで影響するかも



「もしも病院で働いていたのが自分だったら。もしも自分がコロナになってしまったら。もしも自分の国がコロナの発生源だったとしたら。その「もしも」だけでつらい思いをし差別され、人生にまで影響するかも

### 怡土小学校 公開人権学習について

怡土小学校教諭 山口裕之

11月25日(土)に怡土小学校において、保護者や糸島市人権・同和教育推進協議会怡土支部の皆さんに来ていただき、全学年人権学習の授業公開を行いました。

今年度の人権学習は、糸島市教育委員会作成の『人権教育の手引き4 多様な文化を理解し、ともに生きるために』を活用し、授業を行いました。

- 1年生は「エマさんのこたえあわせ」
  - 2年生は「ジョゼくんとおりがみ」
  - 3年生は「海をわたるランドセル」
  - 4年生は「ブラジルからの転入生」
  - 5年生は「カタチムラ」
  - 6年生は「欲しいものと必要なもの」
- の学習を行いました。コロナ禍も明け、外国人観光客も増えています。

また糸島市においても、外国人登録者数が九州大学伊都キャンパスが開校した2005年頃から増加し、本市の人口の約1%を占めるようになっていきます。

子ども達も身近な生活の中で、外国人と接する機会が増えています。今後、多様な文化を理解し、お互いを尊重しあうことが求められています。

市同協怡土支部の皆さんに授業を見ていただき、たくさんのご意見をいただき、今後の学習活動に生かしていきたいです。



あいさつは みんなを えがおにできる T・K	わるぐちは 人がきずつく Y・K	ごめんねと それさえ言えば 仲間あり J・T	みんなの 思いやりが だいじ M・K	友達の 話を聞いて たすけるよ M・K	あいさつは 学校を 楽しくする A・S	友達は 相談できる 人だから H・S	友達を ほこりに思え 大事だぞ Y・S	ごめんねで 心のきずは 治らない S・S	あったか言葉 数だけに 花が咲く S・T
------------------------	------------------	------------------------	--------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	----------------------	----------------------

自殺だめ!! 親からもらった 命だから K・S	悪口は 相手の心 きずつける S・T	SNS つながるために 使おうよ Y・T	思いやり 考えて話す 言葉たち K・S	声かけよ こまってる人 助けよう J・S	あいさつは みんなが元気になる あいことば R・T
-------------------------	--------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------------

**怡土小学校人権標語**  
(5年生・6年生)

笑い合い このまま続けて いきたいな K・N	弱い者だ いじめちゃだめよ ぜったいに J・T	命あれば なにだってできる 笑うことも 助けることも N・S	友達を 大切にしよう あったか言葉 S・T	おれはなる いじめをしな 強い人 S・T	いじめなし こまった時は 助け合おう S・D	いじめると 遊ぶ友達 いなくなる S・S	いじめはなる いじめをしな 強い人 S・T
------------------------	-------------------------	--------------------------------	-----------------------	----------------------	------------------------	----------------------	-----------------------

一回だけの命だから 大切にしよう 一生けんめい K・T	やさしさは みんなの心 ほかほかに Y・H	あいさつは なががふかまる 合い言葉 S・N	友達と 喜び悲しみ 助け合い M・N	だれよりも 自分の心を 大切に S・T	いじめはね ぜったいにダメ やめようね K・N	みんなと あそんできずなを ふかめよう M・H	やさしさは 言った数だけ 元気出る K・N	やさしさは 言った数だけ 元気出る K・N	いじめた人は 心が限界 助けましょ? N・T	やさしさは 言った数だけ 元気出る K・N				
-----------------------------	-----------------------	------------------------	--------------------	---------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

はじめた2020年からだけでは、それよりも、もっと前から、いろいろな所で人権に関することや差別に関する問題になってきた。身近なところにもどんなところにも。「その問題から逃げず、今まで苦しんで来た人。差別されて来た人。」などの人が、人として自由に暮らし、考え、幸せに過ごせるように。これからは、今まで自分が行ってきたことが本当に正しかったことなのか考え、たくさんの人に伝え、差別や、人権に関する問題に苦しんでいる人達が楽しく暮らせるようにしていきたい。

